キャンプ砂防2018in天竜川 開催概要

8/27 > 8/31

長野県南部に位置する天竜川上流域は、中央アルプス、南アルプスなど3,000m級の山々に囲まれており、その急峻な地形や脆い地質などから、過去多くの土砂災害に見舞われてきました。 天竜川上流河川事務所では、「土砂災害と闘ってきた伊那谷の人々の暮らし」や「伊那谷地域の砂防事業の意義と役割」を学んでもらうため、キャンプ砂防2018in天竜川を開催します。

●キャンプ砂防2018in天竜川 概要

開催日程:8月27日(月)~8月31日(金)

テーマ:南アルプスと中央アルプスに育まれた南信州の自然

に触れながら砂防について学ぶ。

●キャンプ砂防2017in天竜川キャンプ生の声(レポートより一部抜粋)

砂防堰堤や床固工などの工事現場やダムの中など、普段立ち入ることの出来ない場所を見学したり、現場の作業を体験したりすることで、建造物の規模の大きさであったり、作業の大変さを身をもって実感でき、いい経験になった。

(広島大学大学院 総合科学研究科1年 男性)







キャンプ砂防2017in天竜川

主な実施内容

1日目



▼ 天竜川上流域の 事業概要説明



飯島第6砂防堰堤にて 与田切川の砂防事業説明

3日目



◀ 美和ダム堤体内及び 湖内堆砂対策施設工事見学



昼食

長野県名物の信州そばや 駒ヶ根名物ソースかつ丼、 伊那地方特有の料理である 「ローメン」など様々な グルメが楽しめます!



2日目



◀ 黒川第4砂防堰堤工事現場型枠組立作業体験



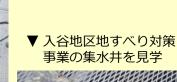
4日目、5日目

TEC-FORCEでの体験談

職員による九州北部豪雨 ▶



▲ 床固工群工事現場にて コンクリート打設作業体験





▲ 中央構造線博物館にて 伊那谷の地質を学習



天竜川総合学習館 「かわらんべ」にて 過去災害の学習